

平成30年度行政評価 事務事業評価シート(平成29年度実績)

事務事業コード				020102160		予算コード		01053700		従事人員(人)		投入コスト(千円)		評価		評価点		一次評価		B									
事務事業名				給食事業						正規職員数		1		国庫支出金		0		有効性		A		衛生管理を徹底し、継続して安心・安全な学校給食を提供する。							
担当課				教育総務課						嘱託職員数		1.8		府支出金		0													
根拠法令等				法定受託以外の法令 ■法律・政令・省令 学校給食法、食育基本法		臨時職員数		2		歳出(千円)		その他		0		効率性		B											
																人件費総額		17,798		一般財源				165,625		妥当性		A	
																				減価償却費				0		受益者負担		B	
														事業費		147,827													
事務事業類型				運営事業						フルコスト(千円)		165,625		緊急性		B		事務事業実施内容		安心・安全な学校給食の提供を第一に考え、栄養士の体制はかなり厳しいが、効果的な食育推進を図っている。									
実施手法				一部委託						市民1人当たりコスト(円)		1,646																	
対象										活動指標		H29実績		公的関与		A													
特定の市民						対象数		5400		給食実施日数		197.0																	
市内公立小学校13校児童及び教職員等										小学校での食指導実施回数		80.0		実施主体・委託化		B													
事業の内容										保護者(PTA)対象の学校給食試食会の実施回数		12.0																	
①給食調理・配送・回収・洗浄・配膳業務委託の管理										保護者向け(ふれあい・なかよし)料理教室の開催回数		1.0		他の事務事業との関連		B													
②小学校での栄養・食指導										学校給食センター見学回数		11.0																	
③保護者を対象とした学校給食試食会										成果指標		H29実績		透明性		A													
④給食実施月の献立の作成ならびに食物アレルギーに関する情報の提供										年間延べ提供給食数		1,063,800.0																	
⑤学校給食会の運営										食指導実施校の延べ児童数		2,400.0		財政健全化計画		該当なし													
										学校給食試食会の延べ参加数		360.0																	
										ふれあい・なかよし料理教室の参加者数		22.0		財政健全化の取組		該当なし													
										学校給食センター見学者数		698.0																	
事業の目的										コスト指標		H29実績		改革改善プラン達成度		該当なし													
望ましい食習慣の形成、児童の発達段階に応じた栄養価の確保、健康の増進、食育の推進及び衛生管理を図り、安心・安全な学校給食の提供を行う。										1食当たりコスト		155.7																	